



日本の自転車ロードレース界を代表する監督が 益田市のキャンプ誘致の可能性について語る

益田市では、2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピック自転車競技ロードレースの事前キャンプ誘致に取り組んでおり、市内の関連事業所や各種団体の皆さんで構成された実行委員会において、誘致国の絞り込みや機運醸成に向けた取組を進めています。特に誘致活動については(株)シクリズムジャパンの浅田監督にアドバイザーとして関わっていただき、キャンプ誘致を強力に進めています。

この度、自転車競技の面白さやサイクリングの楽しさ、益田市のキャンプ誘致の可能性等について、浅田監督による講演会を開催します。

多くの市民の皆さんのご参加をお待ちしています。

日時： **2月16日(金)** 18:00～19:30

場所： 益田駅前ビル EAGA 3階 大ホール(駅前町17-1)

講師： 株式会社シクリズムジャパン

代表取締役 ^{あさだ} **浅田** ^{あきら} **顕** 氏

演題：「日本の自転車ロードレース界を代表する監督が
益田市のキャンプ誘致の可能性について語る」

入場料： **無料** (ただし先着200名)

主催： 益田市東京オリンピック・パラリンピック
自転車競技キャンプ誘致推進実行委員会

協力： 株式会社シクリズムジャパン

問い合わせ先 市五輪キャンプ誘致推進室
☎ 31-0342 ☎ 23-0930
✉ olympic@city.masuda.lg.jp



^{あさだ} ^{あきら} 浅田 顕 (プロフィール)

(株)シクリズムジャパン代表取締役 兼 エキップアサダ監督兼代表。東京都出身。1967年生まれの50歳。高校卒業後、実業団選手として活躍。その後渡仏し、欧州のプロチームでも活躍。現役引退後、2007年にエキップアサダを設立し、監督としてもツール・ド・フランスで活躍する新城幸也選手をはじめ、数多くの選手を育てるなど、日本の自転車ロードレース界を代表する監督として知られている。



サン電子工業株式会社は益田市を応援しています！

この度、誘致企業のサン電子工業株式会社様(本社：大阪府四條畷市)より、企業版ふるさと納税制度を活用して、益田市に寄附をいただけることとなりました。

この寄附金を活用し、平成29年度～31年度の3年間で国内外からのサイクリストの誘客や受け入れ環境を整備する「サイクリストおもてなし事業」を行います。

サイクリストおもてなし事業の取組(平成29年度)

- ①道路への案内サイン設置(種・北仙道のコース/14.2 Km)
- ②高津川流域材を活用したサイクルスタンドの製作
- ③サイクリングマップの作成



←道路の案内サイン(例)